



平成27年8月21日  
総合政策局安心生活政策課

## 国土交通省バリアフリー・ワーキンググループとりまとめ

### ～チーム・ジャパンで取り組むバリアフリー・ユニバーサルデザイン施策について～

異次元の超高齢社会を迎えつつある我が国において、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会、特に3度目となるパラリンピックの開催を契機に、いつでも、どこでも、だれでも、安心して生活・移動できるユニバーサル社会を実現する必要があります。

このため、国土交通省では昨年9月、太田大臣を本部長とする国土交通省2020年オリンピック・パラリンピック東京大会準備本部の下に、北川副大臣を座長とする「バリアフリーワーキンググループ」を設置し、3回にわたり議論を行い、このたび、国土交通省として今後取り組む具体的な施策をとりまとめました。

主な内容は以下のとおりです。

- 大会の円滑な運営のため、羽田・成田空港からのアクセスルート等を中心に、より充実したバリアフリー化を実現
- ICT等を活用した情報案内など東京の最先端のユニバーサルデザイン化を通じ、超高齢社会の課題解決先進国としての日本をアピール
- 大会の開催効果を全国に波及させるため、また、地方創生の観点を踏まえ地方の主要な観光地等のバリアフリー化を推進

今後、関係省庁や地方公共団体、民間事業者等の関係者と密接に連携し、障害者団体等の協力を得つつ、省内の連携体制を強化してこれらの施策を推進してまいります。

資料1・・・チーム・ジャパンで取り組むバリアフリー・ユニバーサルデザイン施策（概要）

資料2・・・チーム・ジャパンで取り組むバリアフリー・ユニバーサルデザイン施策

資料3・・・バリアフリーワーキンググループ構成員

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局安心生活政策課 奈良、駒田、丸山、渡部

TEL：03-5253-8111

（内線 25-519、25-515、25-504、25-518）

03-5253-8305（直通）

FAX：03-5253-1552